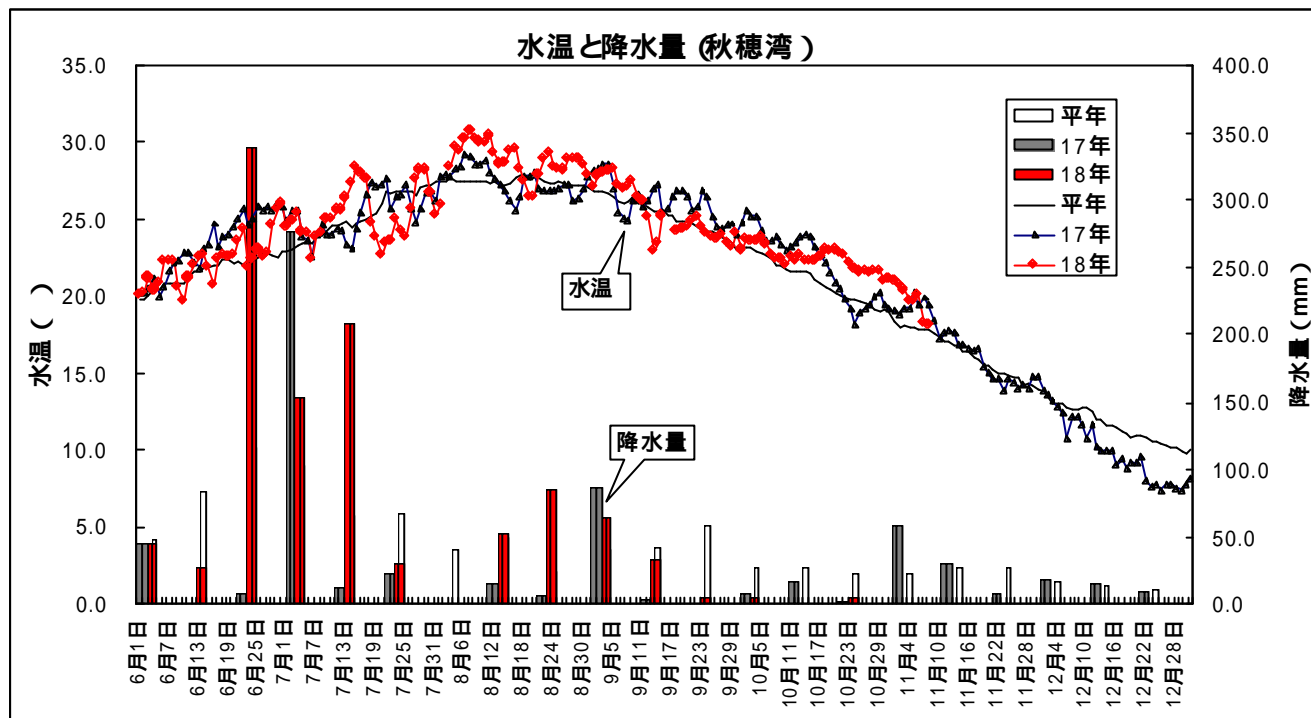


1 気象・海況

(1) 水温と降水量(秋穂湾)

水温は1月5日以降の寒気により急激に低下し、平年並みの水温となっています。1月8日の秋穂湾の水温は18.1 となっています。各漁場の1月6日の水温は下関地区19.3~19.6、宇部地区で19.5~22.2、防府地区20.5 となっています。降水量は1月6日に19mmの降水がありました。依然として降水量が非常に少ない状態が続いています。



(2) 栄養塩

地区	DN	PO ₄ -P
下関地区	平均 69 ^μ ノ(低 50~高 88 ^μ ノ) 平年比 60%、前年比 58%	平均 9 ^μ ノ(低 7~高 12 ^μ ノ) 平年比 76%、前年比 55%
宇部地区	平均 30 ^μ ノ(低 16~高 7 ^μ ノ) 平年比 46%、前年比 4%	平均 9 ^μ ノ(低 7~高 11 ^μ ノ) 平年比 8%、前年比 53%
防府地区	平均 4 ^μ ノ(低 38~高 45 ^μ ノ) 平年比 94%、前年比 112%	平均 5 ^μ ノ(低 4~高 7 ^μ ノ) 平年比 49%、前年比 44%

2 育苗

下関地区では10月30日から、小野田地区で1月8日から単張りが開始されました。寒気に伴う海況の変化により、色調は戻りつつある模様です。主力の宇部地区では1月8日までに入庫作業は終了していますが単張り開始日程は未定です。

3 生産

高泊地区のタンチサイの生産は1月5日以降のシケにより、葉体が流失し本年度の摘採は終了しました。

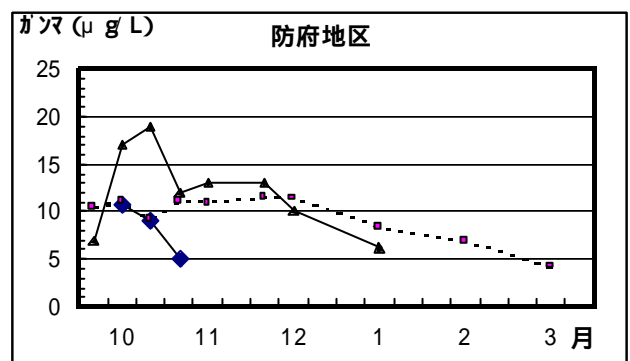
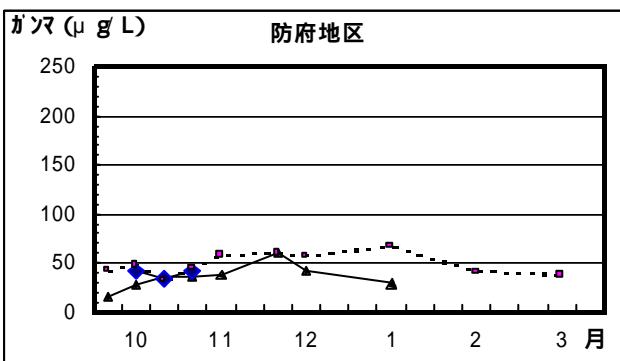
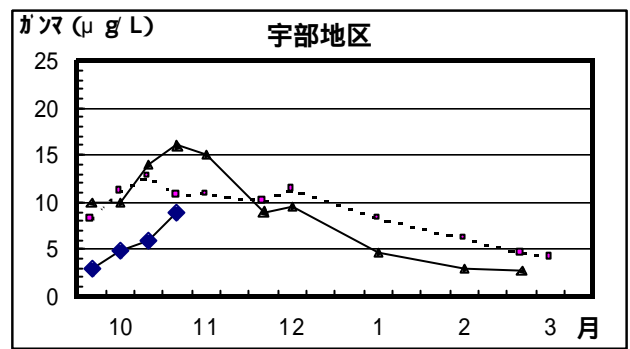
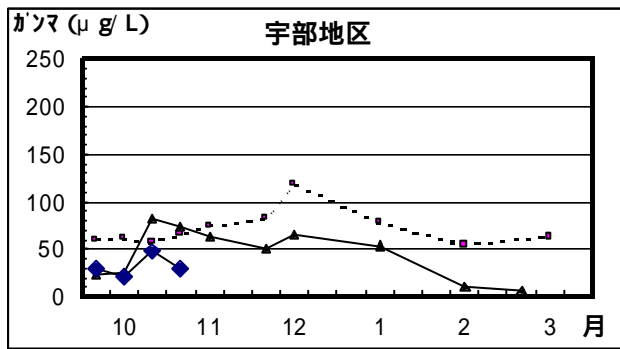
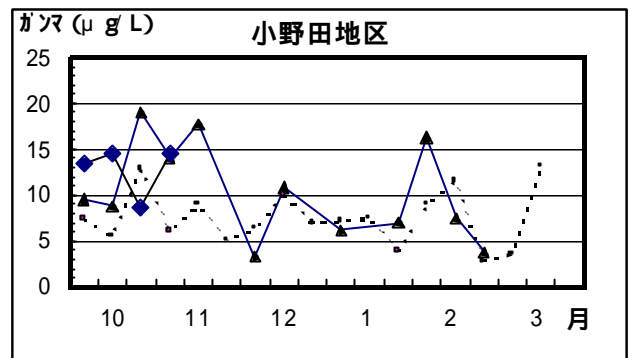
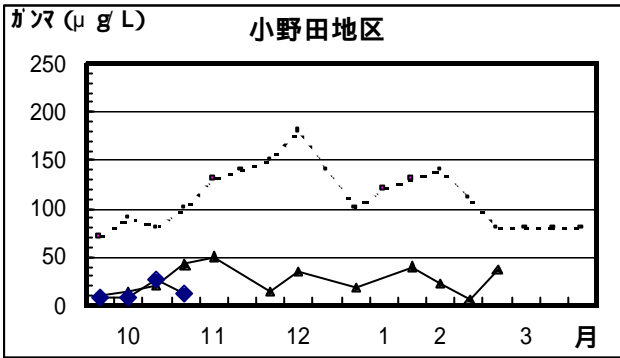
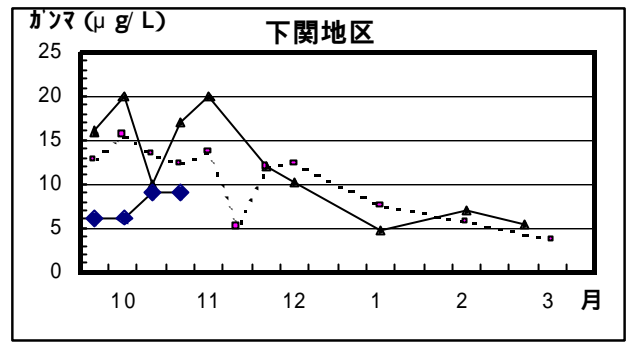
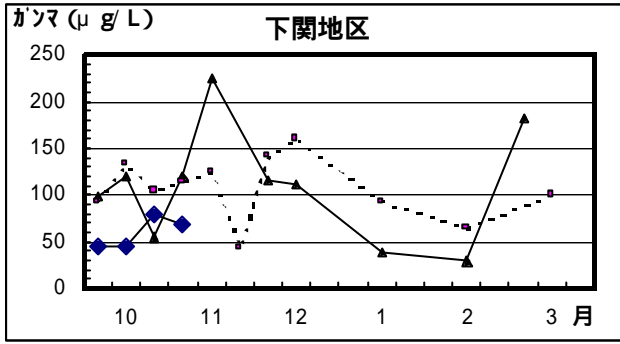
4 注意事項

1月5日以降の寒気の流入、シケにより海況の好転が期待されますが、依然降水量は少なく、栄養塩の少ない状態が続いています。海況・潮回りを勘案した展開作業の検討を行って下さい。また、小野田~宇部~野島の海域にかけて大型珪藻プランクトンのコシノディスカス・ワイレシーが増えています。このプランクトンは栄養塩の消費とともにドタ発生の原因種でもありますので栄養塩の急な低下、網汚れに対する注意が必要です。

栄養塩調査結果 (1月 7日)

(DIN)

(PO₄-P)



(— 18年度、 • 17年度、 ... 平年、小野田地区分析 :山陽小野田市環境調査センター